

梅雨ですね・・・



梅雨に入り、外で活動できない日が続き、気持ちも沈みがちですが、小学部では、「こんなときだからこそ!」、季節の学習を行います。先日、1、2年生は外に出て、水たまりをのぞき込んだり、雨（ホースのシャワー）が降ってきたら傘を差したりするなど梅雨ならではの学習をしました。2年生のある児童が、次の日、早速、雨の中、自分でしっかり傘を持って登校していました。それを見て、私たちの思いが届いた気がしました。このように、特別支援学校では日常に必要なことを学習の中に取り入れ、生活に生かせるようにしています。3年生から6年生も今までの学習でこの「梅雨」の学習をしていますので、雨の日には、自分で傘をさして出掛けてみるとよいかもしれませんね。



「梅雨」といえば、「うっかしい」「ジメジメ」「憂鬱」などという言葉を出してしまいがちですが、「五月雨（さみだれ）」と言えば、うっとうしさが少し晴れるような気がしませんか? 「五月雨（さみだれ）」の「さ」は旧暦の5月（現在の6月頃）をさし、「みだれ」は「水垂れ」という意味だそうです。俳句の季語にもなっていて、「さみだれ」と聞くと、風情を感じますね。

このように、一見、嫌な言葉でも見方を変えれば、気持ちが変わってきます。例えば、「あきっぱい」は「好奇心旺盛」、「甘えん坊」は「人懐っこい」、「こだわりが強い」は「芯が通っている」など『マイナスな言葉』を『プラスの言葉』に替えて、ポジティブ思考にして、この梅雨を一緒に乗り切りましょう!

お知らせ

○7月1日(火)は、授業参観です。授業参観後は、学級で20分程度懇談をした後、学部懇談を20分程度行います。「小学部の目標について」や「今年度、小学部で力を入れたいこと」をお話しようと思っています。お忙しいと思いますが、皆さん奮ってご参加ください。お待ちしております。